

歯科麻酔学講座

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

学長	一戸達也	組織酸素代謝の維持に基づく口腔顎顔面外科手術のための新しい全身麻酔ストラテジーの立案
准教授	小鹿恭太郎	顎矯正手術で用いる2種類の静脈麻酔薬（プロポフォール、レミマゾラム）が術中出血量および術後悪心嘔吐の発生率に及ぼす影響
講師	半田俊之	非歯原生歯痛患者の疫学的調査 慢性口腔顔面痛に対するトラムセツトの効果
	川口潤	顎変形症患者における鼻腔内の形態について 口腔外科手術における術後のCK値の変化について
助教	吉田香織	鎮痛薬感受性の予測法の開発 低ホスファターゼ症に対する新規胎児酵素補充療法の基盤構築
	手島麻子 寺島玲子	口腔粘膜神経支配三叉神経節ニューロン(痛覚特異的 neuron 群)における痛覚受容機構の解明
	小崎芳彦	
大学院生	辻優人	レミマゾラムまたはプロポフォール麻酔が顎矯正手術における外科的侵襲時の自律神経活動に与える影響
	島津幸平	レミマゾラム麻酔におけるレミフェンタニル併用の有無が口腔組織血流量と口腔組織酸素分圧に及ぼす影響
	鈴木真理子 森井雅子 千代侑香	レミマゾラムを用いた日帰り全身麻酔での機能回復の検討 幻歯痛患者における遺伝的要因の解明 18kDa Translocator protein (TSP0)のT細胞依存的免疫応答における役割解析
	権洗眞	歯根膜固有感覚を支配する三叉神経中脳路核ニューロンの機械感受性—感覚機能変調連関
	金子瑠実 塩谷麻衣	神経障害性疼痛の末梢性機構におけるヒトMerkel細胞の役割の解明 レミマゾラムまたはプロポフォールを用いた全身麻酔中に使用するアドレナリン含有局所麻酔薬がロクロニウムの筋弛緩効果に及ぼす影響の比較検討
	松浦信孝 清水康太郎	Translocator protein(TSP0)による破骨細胞分化制御機構の解明 オトガイ神経電気刺激時の循環変動に対するデスフルラン、セボフルランおよびレミフェンタニルの効果
	姜裕奈 関真都佳 矢島圭奈子	オndanセトロン感受性の個人差にかかわる遺伝子の解明 象牙芽細胞のCALHMIシグナルについて 全身麻酔中のPaCO ₂ の変化が口腔組織血流量と口腔組織酸素分圧に及ぼす影響
	蓮沼和也 林真由子	
レジデント	津谷瑠理	

2. 学外共同研究

担当者	研究課題	学外研究施設		
		研究施設	所在地	責任者
姜 裕奈	オンダンセトロン感受性の個人差にかかわる遺伝子の解明	東京都医学総合研究所	東京都世田谷区	池田 和隆

3. 科学研究費補助金・各種補助金

研究代表者	研究課題	研究費 科研費の場合は種別も記載
吉田 香織	低ホスファターゼ症に対する新規胎児酵素補充療法の基盤構築	日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2022. 4-2025. 3

4. 教育に関する業績、活動

教育ワークショップ・FD 研修

氏名	年月日	ワークショップ名	役割	開催地
吉田 香織	2022. 6. 19	第26回試験問題作成に関するワークショップ ～共用試験 CBT 問題作成のためのアドバンス・ワークショップ～	参加者	Web
手島 麻子	2023. 1. 15	第42回東京歯科大学カリキュラム研修ワークショップ	参加者	Web

共用試験

氏名	年月日	種別	役割	開催地
小鹿 恭太郎	2023. 2. 25-26	東京歯科大学第4学年 共用試験歯学系 OSCE	課題責任者	東京都千代田区
半田 俊之	2023. 2. 25-26	東京歯科大学第4学年 共用試験歯学系 OSCE	評価者	東京都千代田区
吉田 香織	2023. 2. 25-26	東京歯科大学第4学年 共用試験歯学系 OSCE	器材係責任者	東京都千代田区
手島 麻子	2023. 2. 25-26	東京歯科大学第4学年 共用試験歯学系 OSCE	評価者	東京都千代田区
川口 潤	2023. 2. 25-26	東京歯科大学第4学年 共用試験歯学系 OSCE	評価者	東京都千代田区

他の大学・研究機関等における学生・大学院生を対象とする講義・実習

担当者名	年月日	テーマ・演題	大学・機関	所在地
川口 潤	2022. 10. 28	中枢神経系に作用する薬物	目白大学短期大学部歯科衛生士学科3年薬理学	東京都新宿区
川口 潤	2022. 11. 4	中枢神経系に作用する薬物	目白大学短期大学部歯科衛生士学科3年薬理学	東京都新宿区

学術学会に相当しない団体が開催するセミナー・研究会・カンファレンス等における発表・講演

講演者	開催年月日	演題	会合の名称	開催地
小鹿 恭太郎	2022. 12. 3	抗血栓薬が投与されている患者の歯科治療	藤岡多野歯科医師会学術講演会	群馬県藤岡市